

平成28年度第4回地域ネットワーク部会議事要旨

- 日時：平成29年1月11日（水） 18:05～19:30
場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター
構成員：11名
出席者：8名 宮里 浩（那覇市立病院）、伊江将史（中部病院）、照屋 淳（北部地区医師会病院）、
金城 達也（琉大病院）、増田 昌人（琉大病院）、新垣 千春（那覇市立病院）、
島袋 幸代（中部病院代理）、宮城 みづえ（琉大病院）
欠席者：3名 中上 弘茂（八重山病院）、川満 博昭（県立宮古病院）、
真鶴 善栄（沖縄県がん患者会連合会）
陪席者：3名 南 大介、前原 克章（よりよい地域医療を応援する会）、城間彩乃（琉大病院）

〔報告事項〕

1. 平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について

宮里部会長より、平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について報告があり、承認された。

2. 平成28年度がん地域連携クリティカルパスの適用状況について

宮里部会長より、資料2に基づき、平成28年度12月末日時点のがん地域連携クリティカルパスの適用状況について、3拠点病院の合計は52例で、施設別では、那覇市立36例、琉大15例、中部病院が1例の順になっていることが報告された。

3. 平成28年11月30日（水）第2回大腸がん連携パワートワーキンググループ議事要旨について

宮里部会長より、資料3に基づき、平成28年度第2回大腸がんワーキンググループ議事要旨について報告があり、承認された。

4. その他

宮里部会長より、県立中部病院の委員が上田真先生から伊江将史先生へ変更になったことが報告された。

〔協議事項〕

1. 沖縄県内のがん診療連携拠点病院以外の市中病院における地域連携に関する講演会等の企画開催について

宮里部会長より以下について報告があった。

(1) 中頭病院への講演会依頼の状況について

宮里部会長より、中頭病院 外科 當山医師へ講演会の依頼をしているが、現時点では、先方から返事は頂いていないと報告があった。また、依頼の際に、中頭病院の医療連携について伺ったところ、特別なことはしていない（昔ながらの連携）との回答だったと報告があった。

(2) 講演会企画（主にテーマ）について

上記の経緯から、中頭病院に講演会開催を依頼する場合、講演会のテーマを「がん地域連携」に絞るのではなく、中部地区の医療連携としての課題や問題点をあげる等、何かしら工夫が必要ではないかと提案があった。

各委員より以下の意見があがった。

- ・中部地区のかかりつけ医側の意見をきくのはどうか。(医療連携の問題点等)
- ・患者さん側の意見をきくのはどうか。(医療連携の経験談等)
- ・中部地区にホスピスの病院が少ない為、情報も偏っている。急性期病院とホスピスの違い(メリット・デメリット等含む)を情報提供してはどうか。

(3) 開催時期と開催曜日について

当初の企画では、平成29年2月頃の開催を予定していたが、スケジュール的に厳しい為、もう少し講演会の内容を検討し、具体的な企画がまとまった時点で依頼してはどうか。

今年度内に拘らず、4月以降の開催でもいいのではないかと提案があった。

また、開催曜日について、土曜日だと医療関係者の集客は厳しいだろうと予測されるため、ウィークデー(木曜もしくは金曜)が望ましいのではないかと提案があった。

(4) まとめ

宮里部会長より、本日の内容を基に、再度中頭病院へ依頼を試みると報告があった。

2. 今年度(平成28年度)事業計画の評価について

宮里部会長より、資料5に基づき、今年度の地域ネットワーク部会の事業計画の評価を事務局でたたき台を作成したので、内容を確認して頂きたいと依頼があった。内容に変更は無く、承認された。

3. 次年度(平成29年度)事業計画(案)について

宮里部会長より、資料6に基づき、平成29年度の事業計画(案)について、変更箇所や追記事項の提案がないか意見を伺いたいと依頼があった。

以下の変更の提案があり、承認された。また、その他の施策は、前年度のまま引き続き取り組むこととなった。

(変更前) 施策8 在宅緩和ケア地域連携パス(ていーあんだパス)の適用数を増やす。

↓

(変更後) 施策8 在宅緩和ケア地域連携パス(ていーあんだパス)の 認知度を高める。

4. 次回開催について

次回開催日は、4月5日(水)、4月19日(水)、4月26日(水)が候補に挙げられている。日程決定に関しては、後日メールにて調整することとなった。